

学期	単元	ジャンル・教材	内容等
1 学期	1 深まる学びへ	詩「世界はうつくしいと」 小説「握手」 漢文「学びて時に之を習ふ」 「説得力のある構成を考えよう」 文法「走っているのは誰？」	詩を読み深める。 登場人物の人物像を読み取る。 「論語」を読み、孔子の考え方を読み取る。 聞き手の心に訴えるスピーチをする。 文法の知識を生かした読解のポイントを理解し、問題に取り組む。
	2 視野を広げて	論説「作られた『物語』を超えて」 漢字「熟語の読み方」	文章の構成や論理の展開を評価する。 熟語の読み方を理解する。
	3 言葉とともに	俳句「俳句の可能性」「俳句を味わう」 言葉「和語・漢語・外来語」 書写「硬筆・視写など」	俳句の特徴を理解し、創作する。 言葉を使いこなす。 文字を丁寧に書いたり、写したりする。
2 学期	4 状況の中で	詩「挨拶」原爆の写真によせて 小説「故郷」 言葉「慣用句・ことわざ・故事成語」 「聞き上手になろう」 漢字「漢字の造語力」	表現の効果を評価し、考えを深める。 小説を批判的に読み、人間の姿について考える。 慣用句・ことわざ・故事成語について理解する。 相手や場面に応じた言葉遣いを理解し、適切に使う。 漢字の造語力について理解し、問題をとく。
	5 自らの考えを	論説「複数の意見を読んで、考えよう」 書く「考えを効果的に伝えよう」 文法「「ない」の違いがわからない？」	文章の要旨を捉える。 文章を批判的に読み、自分の意見をもつ。 多角的に分析して批評文を書く。 中学校三年間で学習した文法の知識を整理する。
	6 いにしへの心を受け継ぐ	古典 「和歌の世界」	和歌の世界に親しみ、鑑賞文を書く。 古人の心情や情景を読み取る。
3 学期	6 いにしへの心を受け継ぐ	古文 「夏草」—「おくのほそ道から」	歴史的背景を踏まえ、作者のものの見方や感じ方を読み取る。
	7 価値を生み出す	論説「それでも、言葉を」 読書「本は世界への扉」 漢字「漢字のまとめ」	筆者の考え方を捉え、自分の意見をもつ。 『天、共に在り』『極夜行』
	8 未来へ向かって	随筆「温かいスープ」 詩「わたしを束ねないで」 「三年間の歩みを振り返ろう」	作者のメッセージを捉え、考えを深める。 詩を読み深める。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	社会生活において必要な国語について、その特質を理解し適切に用いることができる。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	話し合い活動等の学習活動において積極的に参加し、他の意見を取り入れて学習を深めている。言葉の価値や意味について理解しようとし言語感覚を豊かにしながら言葉を適切に用いようとしている。
評価方法	ワーク 定期考査 漢字テスト等の小テスト 音読 発表・スピーチ活動 など	単元小テスト 定期考査 プレゼンテーション資料 ワークシート レポート など	ワークの記述 音読・暗唱 提出物への取り組み状況 レポート など

令和8年度 3年 社会 年間指導計画評価規準

西東京市立田無第四中学校

学期	単元	章	内容等	
1学期	【歴史】二度の世界大戦と日本	第6章 二度の世界大戦と日本	第一次世界大戦と民族独立の動き 大正デモクラシー 恐慌から戦争へ 第二次世界大戦と日本の敗戦	
	【公民】現代社会	第1章 現代社会と私たち	現代社会の特色 私たちの生活と文化 現代社会をとらえる枠組み	
2学期	【歴史】現代の日本と世界	第7章 現代の日本と世界	日本の民主化と冷戦 世界の多極化と日本 冷戦の終結とこれからの日本	
	【公民】政治	第1章 日本国憲法と私たち	民主主義と日本国憲法 基本的人権の尊重 法の支配を支えるしくみ	
		第2章 政治と私たち	民主政治と私たち 国の政治のしくみ 地方自治と私たち	
	【公民】経済	第1章 経済活動と私たち	経済のしくみと消費 企業と生産 市場経済と金融のしくみ	
	3学期	【公民】経済	第1章 経済活動と私たち	財政と私たち 日本経済の課題とこれから
		【公民】国際	第1章 国際社会と私たち	国際社会のしくみ 地球的課題とその解決
【公民】課題探求学習		第1章 課題探求と私たち	課題探求学習	
他	障害者サポーター養成講座			

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめている。	社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。
評価方法	単元ごとの小テスト 単元ごとの提出課題 定期考査 など	単元ごとの小テスト 単元ごとの提出課題 定期考査 など	単元ごとの小テスト 単元ごとの提出課題 定期考査への取組 など

学期	単元	章	内容等
1学期	8章 集団全体の傾向を推測しよう[標本調査]	1節 標本調査	1 標本調査 2 標本調査の利用
	1章 文字式を使って説明しよう[多項式]	1節 多項式の計算 2節 因数分解 3節 式の計算の利用	1 多項式と単項式の乗除 2 多項式の乗法 3 乗法公式 1 因数分解 2 公式を利用する因数分解 1 式の計算の利用
	2章 数の世界をさらにひろげ	1節 平方根 2節 根号をふくむ式の計算 3節 平方根の利用	1 平方根 1 根号をふくむ式の乗除 2 根号をふくむ式の加減 3 根号をふくむ式のいろいろな計算 1 平方根の利用
	3章 方程式を利用して問題を解決しよう[2次方程式]	1節 2次方程式とその解き方 2節 2次方程式の利用	1 2次方程式とその解 2 平方根の考えを使った解き方 3 2次方程式の解の公式 4 因数分解を使った解き方 5 いろいろな2次方程式 1 2次方程式の利用
	4章 関数の世界をひろげよう[$y = ax^2$]	1節 関数 $y = ax^2$ 2節 関数 $y = ax^2$ の性質と調べ方 3節 いろいろな関数の利用	1 関数 $y = ax^2$ 1 関数 $y = ax^2$ のグラフ 2 関数 $y = ax^2$ の値の変化 1 関数 $y = ax^2$ の利用 2 いろいろな関数
2学期	5章 形に着目して図形の性質を調べよう[相似な図形]	1節 相似な図形 2節 平行線と比 3節 相似な図形の面積と体積	1 相似な図形 2 三角形の相似条件 3 相似の利用 1 三角形と比 2 平行線と比 1 相似な図形の相似比と面積比 2 相似な立体の表面積の比や体積比
	6章 円の性質を見つけて証明しよう[円]	1節 円周角の定理 2節 円周角の定理の利用	1 円周角の定理 2 円周角の定理の逆 1 円周角の定理の利用
	7章 三平方の定理を活用しよう[三平方の定理]	1節 三平方の定理 2節 三平方の定理の利用	1 三平方の定理 2 三平方の定理の逆 1 三平方の定理の利用 2 いろいろな問題
3学期	三年間の復習と発展的学習		

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。 事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 	数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。
評価方法	授業の取り組み 単元テスト・課題 課題の内容 定期考査 など	授業の取り組み 単元テスト・課題 課題の内容 定期考査 など	授業の取り組み 課題の取組の状況 振り返りの内容 定期考査の取組（振り返り含む） など

<理科A>

学期	単元	章	内容等
1学期	ガイダンス 単元1：化学変化とイオン	1章 水溶液とイオン 1. 水溶液と電流 2. 塩化銅水溶液の中で起こる変化 3. イオンと原子の成り立ち 2章 酸・アルカリとイオン 1. 酸性やアルカリ性の水溶液の性質 2. 酸性、アルカリ性の正体 3. 酸とアルカリを混ぜ合わせたときの変化 3章 化学変化と電池 1. 電解質の水溶液の中の金属板と電流 2. 金属のイオンへのなりやすさのちがい 3. ダニエル電池 4. 身のまわりの電池	理科室のきまりや評価方法等を確認する。 化学変化をイオンのモデルと関連付けながら、水溶液とイオンおよび化学変化と電池のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。 化学変化について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現すること。また、探究の過程を振り返る。 化学変化とイオンに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的にみることができるようになる。
2学期	単元4：運動とエネルギー	1章 物体の運動 1. 物体の運動の記録 2. 物体の運動の速さの変化 3. だんだん速くなる運動 4. だんだんおそくなる運動 2章 力のはたらき 1. 力の合成と分解 2. 慣性の法則 3. 作用・反作用の法則 4. 水中ではたらく力 3章 エネルギーと仕事 1. さまざまなエネルギー 2. 力学的エネルギー 3. 仕事と力学的エネルギー 4. 仕事の原理と仕事率 5. エネルギーの変換と保存	物体の運動とエネルギーを日常生活や社会と関連付けながら、力のつり合いと合成・分解、運動の規則性、力学的エネルギー、様々なエネルギーとその変換のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。 運動とエネルギー、様々なエネルギーとその変換について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力のつり合い、合成や分解、物体の運動、力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現する。また、探究の過程を振り返る。 運動とエネルギー、様々なエネルギーとその変換に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的にみることができるようになる。
3学期			
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見いだし、見通しをもって観察・実験などを行い、結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
評価方法	・授業のようす（学びあい活動、発表、発言などの内容） ・観察・実験に取り組むようす（準備・片付け含む） ・提出物の内容（ワークシート、ノート、振り返りシート） ・テスト（定期考査、小テスト、実技テスト） など	・授業のようす（学びあい活動、発表、発言などの内容） ・観察・実験に取り組むようす（準備・片付け含む） ・提出物の内容（ワークシート、ノート、振り返りシート） ・テスト（定期考査、小テスト、実技テスト） など	・授業のようす（学びあい活動、発表、発言などの内容） ・観察・実験に取り組むようす（準備・片付け含む） ・提出物の内容（ワークシート、ノート、振り返りシート） など

<理科B>

学期	単元	章	内容等
1学期	ガイダンス 単元2：生命の連続性	1章 生物の成長と生殖 1. 生物の成長と細胞の変化 2. 無性生殖 3. 有性生殖 4. 染色体の受けつがれ方 2章 遺伝の規則性と遺伝子 1. 遺伝の規則性 2. 遺伝子の本体と研究成果の活用 3章 生物の種類と多様性と進化 1. 生物の歴史 2. 水中から陸上へ 3. さまざまな進化の証拠	理科室のきまり等を確認する。 生命の連続性に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の成長とふえ方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。 生命の連続性について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長とふえ方、遺伝現象、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現する。また、探究の過程を振り返る。 生命の連続性に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的にみることができるようになる。
2学期	単元4：地球と宇宙	1 太陽 1章 地球の運動と天体の動き 1. 太陽の1日の動き 2. 地球の自転と方位、時刻 3. 星の1日の動き 4. 天体の1年の動き 5. 地軸の傾きと季節の変化 2章 月と金星の見え方 1. 月の満ち欠け 2. 金星の見え方 3. 日食と月食 3章 宇宙の広がり 1. 太陽系の天体 2. 宇宙の広がり	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、天体の動きと地球の自転・公転、太陽系と恒星のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。 地球と宇宙について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、天体の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現する。また、探究の過程を振り返る。 地球と宇宙に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的にみることができるようになる。
3学期	単元5：地球と私たちの未来のために	1章 自然の中の生物 1. 生態系 2. 生態系における生物のはたらき 3. 生態系と炭素の循環 2章 自然環境と調査と保全 1. 身近な自然環境の調査 2. 人間による活動と自然環境 3. 自然環境の開発と保全	身近な自然環境を調べる観察、実験などを行い、科学的に考察して、自然界のつり合いについて理解する。 自然界のつり合いに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的にみることができるようになる。 日常生活や社会と関連付けながら、生物と環境、自然環境の保全の在り方などを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能、自然環境を調べる観察、実験などに関する技能を身に付ける。 自然と人間に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的にみることができるようになる。
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見いだし、見通しをもって観察・実験などを行い、結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
評価方法	・授業のようす（学びあい活動、発表、発言などの内容） ・観察・実験に取り組むようす（準備・片付け含む） ・提出物の内容（ワークシート、振り返り） ・テスト（定期考査、小テスト、実技テスト） など	・授業のようす（学びあい活動、発表、発言などの内容） ・観察・実験に取り組むようす（準備・片付け含む） ・提出物の内容（ワークシート、振り返り） ・テスト（定期考査、小テスト、実技テスト） など	・授業のようす（学びあい活動、発表、発言などの内容） ・観察・実験に取り組むようす（準備・片付け含む） ・提出物の内容（ワークシート、振り返り） など

学期	題 材 名	教 材 名	指 導 内 容
1 学期	豊かな合唱に取り組む	合唱コンクール課題曲	各声部の練習、合唱
	日本の歌のよさや美しさを理解して、歌唱表現を工夫する	花、花の街、早春賦	歌唱、歌詞の意味、音楽用語、曲想、作詞者、作曲者
	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わう	ボレロ	鑑賞(オーケストラ、曲の構成、作曲者)
	西洋音楽史	耳でたどる音楽史	鑑賞、音楽の歴史(古代～ルネサンス)
	創作	My Melody	ハ長調の音階を使った旋律づくり
2 学期	音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わう	ブルタバ	鑑賞(情景、オーケストラ、曲の背景、作曲者)
	西洋音楽史	耳でたどる音楽史	鑑賞、音楽の歴史(バロック～現代)
	豊かな合唱に取り組む	合唱コンクール課題曲・自由曲	各声部の練習、合唱
3 学期	卒業式に向けて	卒業式歌	歌唱
他	音楽演奏会		

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
評価方法	授業の様子 ワークシート 実技テスト 定期考査 など	授業の様子 ワークシート 定期考査 など	授業の様子 ワークシート など

令和8年度 3年 美術 年間指導計画評価規準

西東京市立田無第四中学校

学期	単元	章	内容等
1学期	オリエンテーション		今後の授業のながれなど 手のデッサンと表現の模索 イラストレーションボードへのコラージュ お互いの作品鑑賞
	絵画・鑑賞	今の自分、これからの自分	
	彫刻・鑑賞	重要文化財と国宝、鑑賞の仕方 仏像について知ろう	日本の宝物とその観方、修学旅行に向けて
2学期	デザイン・鑑賞	わかりやすく情報を伝える	四中ピクトグラムのデザイン ピクトグラムを切り絵で表現しよう お互いの作品鑑賞
	工芸・鑑賞	木の建築、石の建築	仏教建築とキリスト教建築の比較 暮らしの中で輝く和の美術
3学期	デザイン・工芸・鑑賞	メッセージを伝える	未来に向けてのイメージスケッチ スクラッチアート絵皿の制作 お互いの作品鑑賞

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価 規準	対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表そうとしている。	自然の造形や美術作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めようとしている。	主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養おうとしている。
評価 方法	作品 プリント等提出物への取り組み 授業での制作、取り組みの様子など 定期考査	イメージスケッチ 作品 プリント等提出物への取り組み 授業での制作、取り組みの様子など 定期考査	取り組みの姿勢、授業での様子 プリント等提出物への取り組み 作品 定期考査

学期	単元	内容	詳細
1学期	体づくり運動	体ほぐしの運動 体の動きを高める運動	仲間と関わり合って楽しむ運動 体の柔らかさを高める運動
	陸上競技	短距離走 リレー	クラウチングスタート、計測 バトンパス
1学期 & 2学期	球技（ゴール型）	ハンドボール	パス、キャッチ、シュート ポストプレーからの様々な戦術 戦術を意識したゲーム
	水泳	四泳法	クロール、平泳ぎ 背泳ぎ、バタフライ 距離泳
2学期	球技（ネット型）	バレーボール	様々なパス、ラリー スパイク 戦術を意識したゲーム
	器械運動	マット運動	巧技系 接転技、ほん転技 演技構成と演技
	球技（ベースボール型）	ソフトボール	キャッチ、ゴロ バッティング、ピッチング 基本的な攻防のゲーム
3学期	球技（ゴール型）	サッカー	パス、シュート、ドリブル ポジションと役割 基本的な攻防のゲーム
	球技（ゴール型）	バスケットボール	パス、シュート、ドリブル 組織的な守備と攻撃 戦術を意識したゲーム
	球技（ネット型）	バドミントン	グリップ、ストローク クリア、ドライブ 基本的な攻防のゲーム
年間	保健分野	健康な生活と病気の予防③ 健康と環境	
	体育分野	文化としてのスポーツ	
他	新体力テスト 運動会関係 薬物乱用防止教室		

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	<p>〔体育分野〕 運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の必要性に理解するとともに、基本的な技能を身に付けようとしている。</p> <p>〔保健分野〕 個人生活における健康安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けようとしている。</p>	<p>〔体育分野〕 運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>〔保健分野〕 健康についての自他の課題を発見し、より良い解決に向けて思考し、判断するとともに他者に伝えようとしている。</p>	<p>〔体育分野〕 運動における競争や協働の経験を通して公正に取り組み、互いに協力し、自己の役割を果たし、一人ひとりの違いを認めようとしている。健康・安全に留意し、生涯にわたって運動に親しむための準備がある。</p> <p>〔保健分野〕 生涯を通じて心身の健康の保持増進をめざし明るく豊かな生活を送ろうとしている。</p>
評価方法	<p>〔体育分野〕 定期考査 実技テスト ゲームや練習での様子 学習カード、ワークなどの提出物</p> <p>〔保健分野〕 定期考査 振り返り課題や単元末課題など</p>	<p>〔体育分野〕 定期考査 実技テスト ゲームや練習での様子 学習カード、ワークなどの提出物</p> <p>〔保健分野〕 定期考査 振り返り課題や単元末課題など</p>	<p>〔体育分野〕 運動に取り組む姿勢、態度 実技テストへの取組 学習カード、ワークなどの提出物</p> <p>〔保健分野〕 授業に取り組む姿勢、態度 振り返り課題や単元末課題など</p>

学期	題材	章	内容等
1 学期 2 学期	情報の技術①	情報の技術の原理・法則・しくみ (肖像権・著作権)	<ul style="list-style-type: none"> ・情報技術の読み取り ・情報モラルと情報セキュリティ
	材料と加工の技術① (金属)	ものづくりの工夫と進め方 金属作品の製作	<ul style="list-style-type: none"> ・金属の性質 ・金属製品の加工法 ・金属加工工具 ・作品の製作 ・切削・研磨のしかた ・金属加工実習 ・モノづくりの未来を考える
3 学期	情報の技術②	計測・制御のプログラミングによる 問題解決 社会の発展と情報の技術	<ul style="list-style-type: none"> ・計測・制御システムとは ・問題の発見と課題の設定 ・計測・制御システムの構想 ・計測・制御プログラムの製作 ・問題解決の評価・改善・修正 ・情報の技術の最適化 ・これからの情報の技術

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価 規準	生活や社会で利用されている技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。	生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、技術を工夫し創造しようとしている。
評価 方法	製作品の完成度 作品の難易度 定期考査	作品の構想（アイデア） レポート 学習プリント 定期考査	発言・授業態度 学習プリント 情報レポート

学期	題材	章	内容等
1学期	家族・家庭生活 生活の課題と実践	幼児の生活と家族 生活の課題と実践	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児の遊びと発達のかかわり ・ 幼児のおもちゃ作り ・ 生活の課題と実践レポート
2学期			
3学期	消費生活・環境	消費者の権利と責任	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費者の権利、責任 ・ 消費者としての責任ある行動 ・ 環境に及ぼす影響 ・ 消費生活が社会に与える影響
他	幼児ふれあい実習		

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費生活や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
評価方法	提出物（プリント、ワーク、課題等） 製作品 定期考査 など	提出物（プリント、ワーク、課題等） 製作品 定期考査 など	提出物（プリント、ワーク、課題等） 製作記録等 観察 など

学期	単元	題材	内容等
1学期	Unit 0	Discover a New Side of Classmates	2年生までの学習事項
	Unit 1	What is special about Japanese pop culture?	現在完了形 SVOC (C=形容詞)、SVOO (that節)
	Unit 2	How do you choose your clothes?	現在完了形、現在完了進行形
	Unit 3	How can we save animals?	It is ... (for + (人など) + to 動詞の原形 want + (人など) + to 動詞の原形 let[help] + (人など) + 動詞の原形
	Stage Activity 1	Discover Japan	既習事項の総復習
2学期	Unit 4	How can we help each other in a disaster?	間接疑問文、動詞 + (人) + whatなどで始まる節 過去分詞、現在分詞
	Unit 5	What makes a good leader?	名詞を修飾する文、関係代名詞
	Stage Activity 2	My Activity Report	既習事項の総復習
3学期	Unit 6	What does it mean to be a global citizen?	仮定法、関係代名詞
	Stage Activity 3	Let's Have a Mini Debate	既習事項の総復習

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解している。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技術を身に付けている。 	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
評価方法	提出物（英作文等） 定期考査 単語、文法テスト 単元確認テスト スピーチ・プレゼンテーション スピーキングテスト・音読テスト など	提出物（英作文等） 定期考査 単語、文法テスト 単元確認テスト スピーチ・プレゼンテーション スピーキングテスト・音読テスト など	提出物（英作文等） 単元確認テストへの取組 スピーチ・プレゼンテーションへの取組 スピーキングテスト・音読テストへの取組 など